

来年の都議選 公認予定候補に決定

公明党は7月11日、来年の東京都議会議員選挙の公認予定候補として、町田市議会議員の「村松としたか」を決定しました。

ごあいさつ

日頃より、温かいご支援を頂き、誠にありがとうございます。

物価高や災害の激甚化、酷暑など、命と暮らしの不安の声を多く伺います。災害に強く、子どもから高齢者まで、誰もが居心地の良い、笑顔あふれる東京・町田にしていくため、全力で取り組んでまいります。

立党精神の「大衆とともに」を胸に刻みながら、皆さまお一人お一人の声に真剣に耳を傾け、必ずカタチにしていまいります。

町田市議会議員 村松としたか



略 歴

1978年、町田市生まれ。町田市立南第三小学校・南中学校、都立成瀬高校を卒業。中央大学二部商学部経営学科を卒業後、日本語教育、飲食業、美容業に従事。ネイルサロンなどを運営する㈱コンヴァノの執行役員として上場準備を担当。

2018年に町田市議会議員に初当選。公明党東京都本部政策局次長。妻と2人の息子の4人家族。モットーは「一期一会」。防災士。中央大学学生会町田支部副支部長。原町田在住。

SNSで発信中

LINE
友だち
募集中



村松としたかの最近の実績

●中学校給食センターの整備

2025年度までに全ての中学校で全員給食が実現します。市内3カ所に災害時にも活用できる給食センターを整備し、作りたての美味しい給食を届けることが可能になります。

●第二子以降の給食費無償化

多子世帯の経済的負担を軽減するため、2024年4月から**町田市立小中学校に通う第2子以降の児童・生徒の学校給食を無償化。**さらに全ての児童・生徒の無償化を目指します。

●ICT機器の高齢者見守り事業

2024年4月から、通信機能を有したLED電球(ハローライト)を使用した高齢者見守り事業が始まりました。**24時間、電球の点灯や消灯の動きがない場合、事前に登録したご家族等にメールでお知らせし、依頼に応じて委託事業者が代理訪問**します。

対象は、75歳以上の一人暮らしで、住民税が非課税の方。利用料は月額1,078円ですが、12カ月は市が負担をします。



申込詳細
はこちら

むら まつ — 笑顔あふれる東京を — 村松としたか 3つのビジョン

「安全な東京・町田へ」

防災対策や医療の充実で安全・安心なまちに

防災・安全

- ・無電柱化の推進
- ・自転車レーンの整備
- ・ホームドアをさらに設置
- ・中心市街地の治安向上
- ・災害時も生活できるマンション防災を
- ・家具の転倒防止を推進

医療

- ・堺地区に地域医療支援病院を設置
- ・都立病院に粒子線治療を
- ・小児インフルエンザワクチンの接種助成
- ・加齢性難聴のための補聴器等の支援
- ・ヒアリングフレイル（聴覚機能の衰え）
対策の推進

「住みたい東京・町田へ」

子育てしやすく誰もが居心地の良いまちに

魅力あるまちづくり

- ・町田駅周辺の再開発
- ・多摩都市モノレール町田延伸
- ・文化芸術ホール建設
- ・映画館（シネコン）の誘致
- ・「大戸緑地」の整備
- ・「小山田緑地」の整備
- ・町田GIONスタジアムへのアクセス改善

子育て

- ・小中学校の給食費の完全無償化
- ・保育料の無償化対象を第一子まで拡大
- ・副教材や学用品、行事費等の無償化
- ・不登校児童や生徒を支援する環境を整備

高齢者

- ・シルバーパスを求めやすく
- ・シルバー人材センターの機能強化
- ・高齢者、障がい者の移動支援

「新しい東京・町田へ」

デジタル化 脱炭素 DXとGXで魅力いっぱいのまちに

環境

- ・水素ステーション（燃料電池自動車）やEV充電スタンド、太陽光発電など、再生可能エネルギーの活用を推進
- ・プラスチックの回収を推進

改革

- ・行政のフルデジタル化を推進
- ・デジタル地域通貨（地域限定のキャッシュレス決済）の導入
- ・スタートアップ企業を支援

